



■**武道館／幸手和太鼓保存会との交流**
音楽教師のド・スーザさん。幸手和太鼓の演奏を聞き、リズムをつかんだのか、バチを握りコラボレーション演奏。素晴らしい音楽交流の時間が流れました。



■**東京都内／ホストタウンサミット**
関係者が集い、女性アスリート座談会や、パフォーマンス披露、交流会が行われ、各自治体における選手と市民の交流などが紹介されました。



■**行幸小学校／児童との交流**
歓迎集会では、ベナン伝統の楽器を用いた演奏や、空手の基本動作の練習を児童とともに行いました。また、学校給食を体験するなど、児童との交流を深めました。



ようこそ ベナン共和国から 幸手市へ!

■**市役所／歓迎** 幸手ひがし幼稚園の園児たちの「ボンジュール」コールの中、出迎えられたお二人。「歓迎のムードがベナン共和国と似ており、うれしく思った」と話していました。

市では、ベナン交流事業の通訊ボランティアを募集しています。詳細は、お問い合わせください。

問合せ 社会教育課 内線642・FAX (42) 58003

- 21日(木) 市役所／お出迎え
- 22日(金) 行幸小学校／全校児童による歓迎集会で、空手の技や民族楽器の演奏の披露など
- 23日(土) 都内／ホストタウンサミット参加
- 24日(日) 武道館／空手・和太鼓交流など
南公民館／意見交換会・フロアカーリングなど
- 25日(月) 市内／家庭交流など
- 26日(火) ベナンへ帰国



■**通訳ボランティア**
久保田さんのコメント
アフリカ系のフランス語は初めてなので、うまく通訳できるかハラハラドキドキの5日間でした。遠い国からのお二人と、お別れする頃にはすっかりお友達になれた気持ちです。



■**南公民館／意見交換会**
空手を始めた年齢は?の質問に「4歳から」と答えるオセアンヌさん。伝統的なものは?の質問に、ベナンの踊りを披露するド・スーザさん。和やかな時間となりました。



■**武道館／幸手空手道連盟との交流**
2017年アフリカチャンピオン・2018年世界ランク9位のオセアンヌさん。回し蹴りが決まると、会場からはどよめきが。東京2020オリンピック出場をみんなで応援しましょう。

幸手市は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における、西アフリカのベナン共和国のホストタウンとして、交流事業を行っています。
今回、国の支援を得て2月21日(木)から26日(火)までの期間、ベナン共和国の空手選手と、ウィダ音楽・芸術国際センターの音楽教師のお二人をお招きしました。

Allez-y, foncez! Bénin



ベナン共和国の空手選手
オセアンヌ ギャニエロさん (24)



ウィダ音楽・芸術国際センターの音楽教師
シャルレシオ ド・スーザさん (34)

ベナン共和国からお招きしたお二人は、市内に5日間滞在し、小学校児童をはじめ、多くの市民とスポーツや音楽を通じた交流活動を行いました。